

「アジア^{の中の}における日本」

1. 現在の世界史的條件の特質

——「平和」「人類」が問題となる場合、「階級」「民族」「国家」「思想」等における「対立」の意味の反省

——科学者の責任の問題とどういふ点から考えるか

2. アジア・アフリカ・ラテンアメリカの諸問題

——その歴史的條件と現実の課題（その「後進」的な要因と世界情勢との関係）

——これらの地域の現実への対応の仕方の特徴、特にその主体的側面

3. 特に中国の場合

——一般に「理論」の把握の仕方（所謂「中ソ論争」の

問題 矢)

矢 日本^の立場.

—— その「史的文化的條件、特に「近代化」の特殊性

—— 與えられた現実に対する主体的態度の問題

心